

特別講演会 / 大学院講義 (先端薬学特論)

オミクス技術： 医薬品安全性研究への応用

Utilization of Omics Technology in Drug Safety Research

講師: 薬学博士 山田 弘 先生
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト
プロジェクトリーダー

日時: 2018年9月13日(木) 16時15分から17時45分

会場: 岡山大学・薬学部2号館 2F 中講義室
(岡山大学・津島キャンパス)

オミクス技術の発展は目覚ましく、創薬に係る様々な研究分野への導入が盛んに進められています。創薬安全性研究も例外ではなく、ゲノミクス、プロテオミクス、メタボロミクスなどを応用した研究が精力的に行われています。この中で、演者は、医薬品の副作用を予測するシステムや**安全性バイオマーカー**等の開発を目指し、ゲノミクス技術を応用した分子毒性学研究（**トキシコゲノミクス**）を進めています。

本講演では、トキシコゲノミクス研究の事例を紹介するとともに、創薬安全性研究の将来について考察する予定です。創薬研究に興味のある学生ならびに教職員の皆様の御来聴を歓迎いたします。



医薬基盤・健康・栄養研究所 (大阪府・茨木市)

連絡先：小野 敦 (薬学系)
TEL: 086-251-7942 (津島内線: 7942)
E-mail: atsushiono3@okayama-u.ac.jp